

# 鉄道唱歌でたどる東海道線の旅

(箱根八里～ふじの山・茶摘～椰子の実～牛若丸～サッチャン～村の鍛冶屋)

## Narration-1 冒頭(演奏開始前)

毎度ご乗車ありがとうございます。東京から神戸までを音楽でつづる東海道線の旅をお楽しみください。それでは出発進行！

## Narration-2 7小節目から

まずは神奈川、天下の剣と歌われた箱根の山が見えてきます。

## Narration-3 35小節目 C から

次は静岡、雄大な富士の景色と茶摘みの様子を御覧ください。

## Narration-4 57小節目 F から

次は愛知、渥美町の海岸に流れ着いたものは そう、一つの椰子の実でした。

## Narration-5 71小節目 H から

列車はいよいよ関西圏へ、 聴こえてくるのは ”京の五条の橋の上” が歌いだしの牛若丸。

京都の次は大阪、大阪出身の詩人、阪田寛夫さんが書いたのは「サッチャン」

## Narration-6 88小節目 J から

次は終点兵庫、三木市は「村の鍛冶屋」の舞台です。今日も鉄を叩く音が聞こえてきます。

## Narration-7 115小節目 M から

鉄道唱歌でたどる東海道線の旅はいかがでしたでしょうか？

皆様のまたのご乗車、心よりお待ちしております。